

みんなの力で在校生を海外に めざせ 8,000人募金達成!!

明治維新の原動力として活躍した薩摩藩英国留学生派遣から150年。
甲南高校同窓会は、母校創立110周年事業として、
未来の扉を開く在校生を海外に派遣する事業に取り組みます。

創立110周年記念事業概要

募金目標 **1億円**



▲屏東大学人文社会学院で「少子高齢社会を生きる」テーマで発表



▲正門左の赤崎勇博士の記念碑。夜間は青色LEDで輝きを放ちます

夢の実現に是非応援をお願いします。

9月、第一陣として「学び台湾」に1年生15名が参加しました。2年生は来年3月の「学びにUK(英国)」を目指して事前学習に取り組んでいます。本校の教育目標である、「地球規模でものを考え行動するリーダー」を目指す私たちは、直接・間接的に海外を体験することで、将来の目標をしっかりと持ちたいと、総合的な学習(W-KI)やSGHのプログラムに取り組んでいます。

先輩のみなさん、私たちの夢の実現に力を貸してください。よろしく
お願いいたします。

甲南高校2年 生徒会長 宮原 諒真

主たる事業 (詳細は4面をご覧ください)

- 1 鹿児島はもちろん世界を担う次世代の人材を、
甲南高校から輩出していくために—
**めざせ!! 21世紀薩摩スチューデント
(生徒海外派遣)事業への支援**
1年に500万円支援、総額5,000万円。
- 2 先輩の偉業を後世に語り継ぐ、永久に在校生の励みに—
**赤崎勇博士
ノーベル物理学賞受賞の
記念碑建立**

スーパーグローバルハイスクール SGH県内唯一の指定校に



今年、鹿児島県内で初めて、文科省の「スーパーグローバルハイスクール(SGH)校」に指定されました。

私たちの目指す『めざせ!! 21世紀薩摩スチューデント(甲南高校生徒海外派遣)事業』が大学の先生方や専門家を講師に招聘しての事前学習を行うなど、より充実したプログラムで実施されることになります。

※スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業とは
高等学校等におけるグローバル・リーダー育成に資する教育を通して、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、もって、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図ることを目的としています。

募金要項、募金振込用紙は、お名前が記入された用紙の2~4面にあります。

学び台湾



台湾研修に参加して—

大きな転機にしたい

甲南高校1年 小牧 響

台湾研修に参加させていただき、想像を超える素晴らしい研修ができました。そして、世界には自分の知らないことがたくさんあるということを実感することができました。また現地の学生たちと交流し、われわれ日本人とは違う価値観をもつ人びとに出会うことができました。



この研修を温かい目で見守って下さった先生方、講習会や事前研修にご協力くださった講師の皆様、安全な研修になるように尽力して下さった関係者の皆様等、多くの方々のご協力があったから実現できたと思います。そして何より、今回の研修の機会を私たちに与えてくださった同窓会の皆様から心からお礼を言いたいと思います。

自分にとってこの研修は人生の大きな転機になったと思います。これから今まで以上に努力を重ね、もっともっと体験を積み、自分の夢をかなえたいと思っています。

プレゼン発表を今後の糧に

TAIWAN

甲南高校1年 岩元 美月

今回の研修で最も印象に残っているのは、屏東高級中学と屏東高級女子中学を訪問したことです。屏東高級中学では、全校生徒で私たちを出迎えてくれました。グループ学習では台湾の伝統的なアクセサリーと一緒に学びました。屏東高級女子中学で英語の授業に参加し、苦勞しながらも英語で会話することができました。日本語の授業では、クラスの生徒と妖怪体操を踊ったり、トークタイムを楽しみました。どちらの学校でもたくさんの友人ができたので、今後も交流を続けていきたいと思っています。

ホームステイ先のホストファミリーの方々とは、一緒に今台湾で人気のピリヤードをしたり、夜市に出かけて地元の料理をシェアして食べたりと、現地の人たちの生活を体験すること

ができました。短い間でしたが、お別れのときには今までにない寂しさを感じました。

研修を終えた今、私は同窓会の皆様をはじめ、この研修を支えてくださった方々に感謝いたします。台湾の大学・高校でのプレゼン発表や学生・生徒との交流などを通して、物事の捉え方が変わったと思います。この経験を生かして地球規模でものを考え行動するリーダーを目指します。



めざせ!! 21世紀薩摩スチューデント 海外研修「学び台湾」

「学び台湾」研修日程

日付 スケジュール

12日	土	最終打ち合わせ(文化祭終了後)	
14日	月	(文化祭代休)	
15日	火	空港集合 鹿児島～台湾、台北にて観光学研修	ホテル
16日	水	桃園にて工場見学 新竹にて台湾のICT産業について研修 台湾高速鉄道を使用して移動 屏東市で交流の準備	ホテル
17日	木	国立屏東大学人文社会学院 応用日本語学科の生徒と交流 テーマ「少子高齢社会を生きる」	ホームステイ
18日	金	国立屏東高級中学、国立屏東女子高級中学の生徒と交流 テーマ(同上)	ホームステイ
19日	土	昼までステイ先の家族とステイ 移動後、エコファーム体験、高校生・大学生とディスカッション	宿舎
20日	日	台南市へ移動 台南市内研修	ホテル
21日	月	日本と台湾との関係先での研修(八田与一記念館等) 台湾高速鉄道を使用して台北へ移動	ホテル
22日	火	台湾～鹿児島 空港解散	

世界と渡り合える若者を 育てたい

スポーツキャスター
北京オリンピック競泳メダリスト

53期 宮下 純一



母校がスーパーグローバルハイスクールに選ばれたことは、卒業生として誇りに思います。

私には、高校時代2つの夢がありました。1つはオリンピックに出たいという夢、2つ目は子供の夢を応援できる教師になることでした。水泳だけでなく、教養をしっかりとつけなければ、子供たちの夢を後押しできる教師になることはできないと思い、文武両道を重んじる甲南高校を選択しました。水泳のきつい練習との両立はとても大変でしたが、周りにいる志の高い仲間、そして同期がたくさんいたからこそ、水泳も学業も充実した3年間の高校生活を送ることができました。甲南高校の卒業生になれて本当に良かったと思っています。

私は、水泳という競技を通して、常に考えていたのは世界のトップになること。より大きな夢を掲げることでより自分の視野が広がります。これからは、世界と渡り合える人材が必要な時代です。より多くの現役甲南生が世界を相手に活躍してくれることをOBとして期待しています。

学びにUK



(英国)

事前研修に取り組んでいます

「学びにUK」日程案

日付	スケジュール
3/3 木	鹿児島空港～羽田空港～ロンドン 専用バスにてホームステイ先へ移動
3/4 金	オリエンテーション、研修準備
3/5 土	【ロンドン市内研修】 キングスクロス駅等市内見学。ミュージカル鑑賞(オプション)
3/6 日	【オックスフォード研修1日目】 オックスフォード大学生との交流、課題研究発表等
3/7 月	【オックスフォード研修2日目】 オックスフォード大学生との交流、課題研究発表等

日付	スケジュール
3/8 火	【ケンブリッジ研修】 ケンブリッジの研究室訪問、意見交換等
3/9 水	【Mill Hill School 研修】 現地生徒との交流及びプレゼンテーション発表、講義
3/10 木	【ロンドン大学研修】 UCLで留学生記念碑見学、聴講。午後、大英博物館見学
3/11 金	【ロンドン市内研修】 午前、ロンドン市内研修(国立博物館等)。午後ロンドンのヒースロー空港出発
3/12 土	羽田空港着、入国手続き後、鹿児島へ 鹿児島空港着、到着ロビーにて解散

現在実施している研修内容

1 W-KI(総合的な学習の時間)



▲鹿屋市役所でプレゼン発表

総合的な学習の時間では、生徒は各自の研究テーマについてフィールドワークを行いつつ、まとめています。「食・環境・ビジネス・観光」の4つのサブテーマに分かれ課題研究を進め、人口の増減によって将来起こってくる課題の解決を図ります。

発表はもちろん英語です。そのため、月に1回は大学の先生方をお呼びし、進捗状況を確認していただくと同時に、英語での発表に慣れるようにしています。生徒は、研究テーマについて南日本新聞に投稿したり、鹿屋市役所でその成果を発表したりしています。

2 Advanced English I

週2時間は、レベルの高い英語を学校設定科目として学んでいます。現在はごみ問題や国際税など、様々な社会問題を学び、グループ学習を通じて、英語でのコミュニケーション能力を高めています。

研修に参加している生徒の

ひとこと

甲南高校2年 堀切 奈々

私はお茶をテーマに課題研究を進めています。研究内容は、鹿児島のお茶を工夫して、海外に売り出すことで経済を活性化しようとするものです。自分で見つけた課題をテーマに、調べ学習やフィールドワークを進めて、課題解決のための提案を行おうと努力しています。甲南生だからこそつかめたチャンスを自分のものにして、広い視野を養えるように頑張っていきたいと思っています。



▲W-KIで大学の先生にプレゼン発表

3 Oxford 学生研修

夏にOxford大学の大学院生が来校し、3日間の特別プログラムを実施しました。海外の一流の学生の発表を聞いたり、逆にその学生に対して自分の研究を説明したりすることはイギリスに向けての良い研修になりました。

甲南高校2年 隈本 淳心

現在、私は音・振動から電気を作ること、つまり音力・振動力発電をテーマとして研究を進めています。大変なことも多々ありますが、それ以上に充実しており、甲南でしかできないこの経験を楽しんでいます。私の課題研究のテーマは高校生にとっては大きく難しいテーマかもしれませんが、しかし高校生だからこそ、実現する可能性を秘めていると思います。柔軟な発想と積極的な行動力をもって、高校生だから無理だろうというレッテルを打破できるようがんばります！

旅に出よ

「薩摩藩英国留学生記念館」
総合プロデューサー

33期 砂田 光紀



1865年、薩摩から旅立った薩摩スチューデント一行19名が学び、もたらした近代化という概念は、昨今高く評価されています。

昨年開館した薩摩藩英国留学生記念館では彼らの功績をわかりやすく展示しました。しかし、この館を通して特に若い世代に伝えたかったことは「旅に出よ」の一言に尽きます。産業や経済だけでなく、人権や信教の自由、教育など社会全般を見て彼らは近代国家をイメージしました。

自分の足で歩き、目で見て、他国の人びとと交わることの大切さをぜひ知っていただきたいと思っています。

世界に目を向ける応援を

50期 角屋 敷 輔



私の人生で、大きな転機となったのが、高校時代の修学旅行でオーストラリアへ行ったことである。当然と思われていたことが当然でない、そして自分一人の力では生活できないということを痛感した。

修学旅行での体験が契機となり、大学卒業後、米国でMBAを取得。これまでの経験から、高校生の時から海外にわたり、海外で生活することが望ましいと考えている。

高校の時から世界に目を向け、成長したいと考えている在校生のために募金を含め応援していくことで、甲南高校のステータスが向上するとともに、ひいては日本の将来のためにつながると考える。

青少年は世界の宝。在校生の育成に協力を!! 8,000人募金の達成を目指して!!



Oxford大学の大学院生からの指導や校内研修など英国へ向けて積極的に取り組んでいます

事業委員会より

赤崎勇博士(二中40回修了・現在名城大学終身教授)の
2014ノーベル物理学賞受賞の記念碑が完成しました。

平成27年6月25日、生憎の大雨の中でしたが、先生ご夫妻にご臨席いただき鎌田実行委員長、海江田校長、同窓会員、生徒代表等で除幕式を実施することが出来ました。



その他の事業として以下を検討、予定中です

1 創立110周年を広くアピールするために

●記念新聞広告

平成28年5月の創立記念日頃を予定

2 記念グッズ作成

●リカちゃん人形 **決定!**

今回は二高女最後の制服も作成しました

●オリジナル切手

校舎の写真10枚が切手になります

●ミニアルバム

二中・二高女・甲南の歴史をたどるもの

●甲南ガイド

会員が経営する飲食店やショップなどを紹介する
甲南版ガイド(仮称)「フリーペーパー形式」



※写真はイメージです

3 記念イベント(計画中です)

●学校行事(体育祭・文化祭)への参加

●OB・OG 甲鶴戦

(23期以降続いているスポーツ交歓会です)

同窓会は教育振興基金を通して在校生を応援しています

一般財団法人西内教育振興基金は、現在の大規模改修に伴い、教室等の空調設備工事(約7,000万円)を行い、学校(PTA)に貸与しています。その他、甲南高校教育振興基金と一緒に、毎年、奨学金支給や甲南塾、体育・文化活動を助成しています。

応援に感謝します 甲南高校3年 中園 優作

私には水泳でオリンピックに出場し、金メダルを獲得するという目標があります。在学中、インターハイ8位・国体5位入賞を果たすことができました。甲南高校での3年間、支えて下さった周囲の方々への感謝はとても言葉では表現しきれません。これからも夢に向かって歩んでいきます。



先輩方を誇りに思います

甲南高校3年 桑木 栄美里



KBC(放送部)に所属していた私は、高校3年間で多くの大会に出場しました。そして第36回九州高校放送コンテストで優勝、第39回全国高校総合文化祭で優秀賞をいただきました。練習の際に何度もお世話になった二甲記念館も、同窓会の皆様によって寄贈されたものです。この恵まれた環境がなければ、自分の納得がいく活動はできませんでした。

改めて甲南高校は歴代の先輩方の愛情に支えられているのだと思えてなりません。卒業後も同窓生として、後輩たちを支えて下さる素晴らしい先輩方がいらっしやることを誇りに思います。